

奈良川源流域の植物（2012年1月）



マンリョウ 葉の脇に赤い実を冬の間中つける。葉の縁が厚い。



ミツマタ 節ごとに3つに枝分かれする。蕾は冬の間用意されている。



ヤツデ 晩秋に白い花が咲き、冬に実をつけ、春に黒く熟す。



マユミ 果実が4つに割れて赤い種子が数個現れる。



アオキ 雌雄異株で、雌木の実は赤くなって長期間残る。



カラスウリ 枯れ野で赤く目立つ。鳥がつついたあとがある。